

「リジェネロン国際学生科学技術フェア 2026」で世界2位となった諏訪清陵高等学校の生徒が教育長を表敬訪問します

令和8年5月にアメリカ合衆国アリゾナ州で開催された「リジェネロン国際学生科学技術フェア(Regeneron ISEF) 2026」において、植物科学部門優秀賞2等(世界第2位)など3賞を受賞した諏訪清陵高等学校の小松和滉さんが、教育長を表敬訪問します。

1 日時及び場所

令和8年8月18日(火) 11時から11時30分まで
長野県庁本館8階 教育長室

2 表敬訪問者(敬称略)及び受賞概要

【生徒】

小 松 和 滉(こまつ かずひろ) 諏訪清陵高等学校 3年

【引率】

倉 澤 克 弥(くらさわ かつや) 諏訪清陵高等学校 校長

有 岡 淳(ありおか じゅん) 同 教諭

【受賞概要】

テーマ:「オジギソウの刺激識別と学習能力」

・植物科学部門優秀賞2等

・特別賞 アリゾナ州立大学賞、トルコ科学技術研究会議(TÜBİTAK) 賞1等

※日本代表のファイナリストが優秀賞と2つの特別賞を同時に受賞するのは、12年ぶりの快挙です。

3 次第

- ・あいさつ(校長)
- ・生徒あいさつ・結果報告及び研究内容の発表
- ・お祝いの言葉(教育長)
- ・懇談及び記念撮影

【リジェネロン国際学生科学技術フェア(Regeneron ISEF) 2026 概要】

- ・場 所 アメリカ合衆国・アリゾナ州フェニックス
- ・期 間 2026年5月9日(土)～15日(金)
- ・参加人数 1,727名(67の国・地域)
- ・大会概要 リジェネロン国際学生科学技術フェアは、世界各国から参加した高校生等が、個人またはチームで研究成果を競い合う国際的科学技術コンテストで、毎年アメリカで開催されています。今年、日本からは19研究29名の生徒が参加し、最高賞1研究1名(優秀賞1等受賞)、優秀賞2等3研究3名、優秀賞4等4研究6名、特別賞3研究3名(うち3名とも優秀賞2等、4等受賞者)が受賞しました。

個人と社会の
ウェルビーイングの
実現



第4次長野県教育振興基本計画 推進中!



学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助

(問合せ先)

担 当 長野県教育委員会事務局
学びの改革支援課高校教育指導係
肥田、半田
電 話 026-235-7433(直通)
026-232-0111(代表)内線4409
E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp